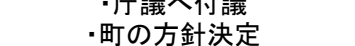
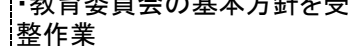
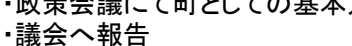


基本項目1 簡素で効率的な行財政運営の推進			学校教育課	
重点事項1 事務事業の見直し				
No. 取り組み項目				
2	②学校給食運営のあり方の検討			
	現状と課題	平成17年の国の方針(地方公共団体における行政改革の推進のための新たな指針)により、現業職の給与の見直しなどが求められており、町では退職者の補充を行わない方向性となっている。24年度及び26年度に調理員の退職者が1名ずつ出るため、正規職員数が1校あたり3名を割る26年度より前に、施設の老朽化による大規模改修の必要性などとあわせた町としての方針を決めなければならない。(※H25.4.1現在の予測では、1校あたりの正規職員数が3名を割るのは27年度)	現状及び目標	
			〈現状〉 各小学校で自校方式により実施	
	取り組みの内容	町の学校給食運営に関して、センター方式や民間委託等の可能性を、施設の老朽化対策や中学校の完全給食化などとあわせて検討し、今後のあり方を決定する。	〈目標〉 給食運営の今後のあり方を決定	
			主管課	学校教育課
			関係課	教育総務課

スケジュールと状況																	
			第1四半期		第2四半期			第3四半期			第4四半期			年度実績	進捗状況		
24年度	スケジュール	目標		(仮称)寒川町学校給食あり方検討委員会設置に向け、要綱等の準備	7月:委員の公募(～8/3まで)	検討委員会開催に向け、資料等の準備	9月: 第1回検討委員会、委員委嘱	10月4日 第2回 検討委員会	随時検討委員会開催	・議会に報告 ・報告書のスタイルを決める	1月23日 第6回 検討委員会	2月:中間報告	3月:議会報告	目標どおり実施 (学校給食の運営について、他市町の視察等を行い、検討し、検討委員会としての報告書(案)を作成)	☐ 予定以上 ☒ 予定どおり ☐ 遅れ		
		実績		目標どおり		目標どおり		目標どおり		目標どおり							
	実施内容			(仮称)寒川町学校給食あり方検討委員会設置に向け準備を行った。 「寒川町学校給食あり方検討委員会の設置要綱」の制定	7月広報に委員の公募を掲載	第1回検討委員会の資料等の準備	9月4日 第1回 検討委員会 委員委嘱、委員長、副委員長の選出、講師による講演	10月4日 第2回 検討委員会 資料の説明、今後の進め方等 10月22日 第3回 検討委員会 小中学校給食のあり方について(優先順位)	11月12日 第4回 検討委員会 (二宮町視察)	12月5日 文教常任委員会に報告 12月13日 第5回 検討委員会 (寒小視察)	1月17日 「第5次寒川町行政改革実施計画」の進行管理について、町長とのヒアリング(中間報告を兼ねる) 1月23日 第6回 検討委員会 ・視察等の感想について ・今後の小中学校の給食について	2月18日 第7回 検討委員会 ・検討委員会の報告について	3月8日 文教常任委員会に報告				
	その他取り組み事項等																
	次年度に向けた課題		方針の決定														

			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度実績	進捗状況
25年度	スケジュール	目標	 検討委員会としての報告書を町長、議会に報告。教育委員会としての考えを町長に報告。	 教育委員会・庁議への付議等	方針の決定		年度中に調査の終了を目標とし、各委員調査を行ったが、延長し、引き続き調査を行うこととした。	□ 予定以上 □ 予定どおり ■ 遅れ
		実績	検討委員会の報告書を教育委員会・町長・議会に報告するとともに、その報告書を受けた教育委員会としての考えをまとめた。	目標どおり	9月議会で議員より中学校給食の実施をするべきことから、どうしたら中学校給食を実施できるか内部において検討することとなった。そのため、当初の目標である方針の決定は先送りとし、学校給食内部検討要領を制定した。	学校給食内部検討会を開催し、各方式の調査を行った。検討期間について、平成25年度末までではあるが、教育長が必要と認めるときは、これを延長できることから、もう少し調査が必要であることから延長することとした。		
	実施内容	○4月16日 第8回検討委員会 検討委員会の報告について、報告書の(案)がとれ、教育長に報告書を提出 ○5月20日 教育委員会定例会にて、検討委員会報告書を教育委員に報告するとともに、教育委員会としての考えを伺う。 ○6月11日 議会に検討委員会報告書を報告	○7月8日 報告書を受けた教育委員会としての考えを町長に報告 ○7月16日 政策会議 小学校は自校直営方式を堅持、中学校は将来的には完全給食を実施するが、現時点では引き続きお弁当とスクールランチを併用する、ということを提案し、協議を行った。 ○8月6日 政策会議 前回に引き続き小中学校給食の今後について協議を行い、次のとおり一定の方向性をまとめた。 【小学校】 将来的には正規調理員の退職により現体制を維持できなくなるため、委託を含めた運営体制に。また、給食室・給食棟の大規模改修工事の予定を含め、自校方式を存続する。 【中学校】 当面の間、ミルク給食とお弁当を継続する。 ○9月6日 議会へ今後の方向性について報告	○10月8日 政策会議により、中学校給食だけでなく小学校も含めた町の学校給食全体についての検討を行う形に修正することで了承。 ○10月10日 部長会議において、寒川町の学校給食内部検討要領の制定について了承。 ○11月11日 第1回学校給食検討会を実施。 ・今後検討会を進めていくための調査内容について話し合った。 ○12月24日 第2回学校給食検討会を実施。 ・各委員からの提案を審議	○1月29日 第3回学校給食検討会を実施。 ○2月24日 第4回学校給食検討会を実施。 ○3月25日 第5回学校給食検討会を実施。 第3回から第5回の内容：各委員が調査する内容を初めに決めたので、各委員が調べたことについて提案し、そのことについて審議した。			
	その他取り組み事項等	学校給食運営の検討資料とするため、児童・生徒、保護者、教員、そして一般町民に、学校給食に対する意識調査のアンケートを行った。アンケートの回収率は45.8%。給食希望は、児童(小学生)が全体の38%、生徒(中学生)が全体の42%、教職員が全体の16%、一般町民が全体の49%、一般町民のうち保護者が全体の68%であった。						
	今後の課題	町の方針決定を行う時期が、目標とするスケジュールから大幅に遅れてしまっている。そのため、老朽化した小学校給食室の大規模改修を行うこともできない。今後学校給食をどうするのか早く町の方針を決定しなければならない。食育については、今後健康・スポーツ課と連携し、取り組んでいく必要がある。						

			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度実績	進捗状況
26 年度	スケジュール	目標	・教育長へ提言 ・教育委員へ報告(意見を伺う) ・町長へ報告 	・庁議へ付議 ・町の方針決定 	・教育委員会の基本方針を受け、町長部局と調整作業 	・政策会議にて町としての基本方針を決定 ・議会へ報告 	教育委員会基本方針の策定 町基本方針の決定	□ 予定以上 □ 予定どおり ■ 遅れ
		実績	学校給食検討会において、これまでに各種方式について調査をしたものをまとめ、それについて内容の確認及び修正を行った。 まとめたものを教育長に提言し、学校給食検討会は終了。寒川町学校給食あり方検討会の報告書及び学校給食検討会のまとめをもとに、教育委員会としての方向性について(骨子案)を作成し、教育委員会内で検討した。	教育委員会としての基本方針を決定した。	教育委員会の基本方針をベースに、企画政策課と政策的、財政的な側面も見据え、調整作業を実施した。	町としての基本方針を政策会議で決定すると共に、議会報告を実施した。		
	実施内容		○5月19日 第6回学校給食検討会を実施。これまでに各種方式について調査をしたもののまとめについて、見直した。 ○教育長に提言。 ○6月20日教育委員会6月定例会に学校給食検討会の報告及び教育委員会としての方向性について(骨子案)検討した。	○7月18日教育委員会7月定例会において「中学校給食実施にあたっての基本方針について」議案を提出し、修正のうえ了承を得た。 ○8月12日部長会議にて教育委員会の方針を報告。 ○9月5日教育委員会としての方針を町議会に報告。	断続的に調整会議を実施した。	○2月3日、政策会議において、町基本方針を決定した。 ○3月2日、議会文教福祉常任委員会協議会にて報告を行った。		
	その他取り組み事項等		給食(デリバリー)について、3中学校の校舎内の受け入れ場所や、現状の確認を行った。					